

職場の困りごとと解決シート
(認知症対応力向上の支援ツール)

認知症介護研究・研修大府センター

本シートは、介護現場に従事している職員自らが、介護現場で抱えている様々な課題を抽出し、課題を解決するための取り組みを計画し、その取り組みに対する評価を行うという「研究活動」をサポートすることを目的としています。これにより、ケア実践者が事業所の課題に向き合い、課題解決に取り組むことにより、事業所における認知症ケアの質向上に寄与することが期待できます。

—本シートの構成—

○個人ワーク

- 個人ワークでは、介護現場で働く中で困っていることを場面ごとに書き出します。そして書き出したものを点数化し、自分自身が解決したい困りごとの焦点化を図ります。

○グループワーク

- 個人ワークで焦点化した課題についてスタッフ同士の話し合いを通じて整理し、「解決したい困りごと」と「困りごとを解決した後の状態」について検討します。
- 「解決したい困りごと」が起きている状況、「困りごとを解決した後の状態」に向かうためのアイデアを検討し、具体的な取り組み方法について検討します。

—研究活動に取り組むにあたって—

- 皆さんが取り組む課題は、利用・入所している高齢者やその家族のご協力が必要になる場合があります。また一緒に働くスタッフの方たちの協力なしでは実施することが出来ません。研究活動について説明を行い、同意を得た上で取り組みを行うように心掛けてください。
- グループワークでは、お互いの意見を否定せず、積極的に発言することを心掛けてください。
- 解決したい困りごとを決めるときは、一人の意見だけではなく、話し合いのメンバー全員の意見を出し合ってから決めることを心掛けてください。

個人ワーク

1. あなたが日頃認知症ケアを実践する中で感じている困りごとについて、それぞれの場面ごとに記入してみましょう。

A：利用者へのケアで困っていること

①
②
③

B：職員との関わりで困っていること

①
②
③

C：利用者家族との関わりで困っていること

①
②
③

D：職場環境で困っていること

①
②
③

E：上記の項目以外で、日々の業務の中で困っていること

①
②
③

個人ワーク

2. 1 で記入した困りごとについて、各項目であなたはどのように思いますか。各項目に対して「◎=とても思う、○=そう思う、△=あまり思わない、×=思わない、当てはまらない」で示してみましょう。

		他のスタッフも同じように困っている	利用者も同じように困っている	施設として今すぐに取り組むべき困りごとである	取り組み期間の中で完結することが出来る	合計点
A：利用者へのケアで困っていること	①					
	②					
	③					
B：職員との関わりで困っていること	①					
	②					
	③					
C：利用者家族との関わりで困っていること	①					
	②					
	③					
D：職場環境で困っていること	①					
	②					
	③					
E：日々の業務の中で困っていること	①					
	②					
	③					

◎=とても思う：4点、○=そう思う：3点、△=あまり思わない：2点、
×=思わない、当てはまらない：1点

個人ワーク

3. 2の表で記入した中で、自分自身が最も解決したいと思う困りごとを下記の空欄に一つ書いてみましょう。

--

ここまで記入出来たら、一度メンバー同士で話し合ってみましょう

スタッフ同士での話し合い（グループワーク）

日時：

参加メンバー：

5. 個人ワークで整理した内容について、メンバー間で意見交換をしましょう。

○意見交換用 MEMO 欄

5-1 : 意見交換で出てきた困りごと

5-2 : 焦点化した困りごと

5-3 : グループ全体で解決したい困りごと

5-4 : 全体での困りごとを解決した後の状態

6. 5-3 で記入した「グループ全体で解決したい困りごと」はどのような状況の時に起きているか考えてみましょう。

○いつ起きているのか

○どこで起きているのか

○誰に対して起きているのか

○どのような時に起きているのか

○何故起きてしまうのか

7. 5-4 で記入した「困りごとを解決した後の状態」に向かうためには、どのようなアイデアがあると思いますか。6 でまとめた要因を考慮しながら考えてみましょう。

8. 7 で記入した中で、取り組むことが出来るアイデアを書いてみましょう。

○評価方法のチェックポイント

1. アンケート調査票

- 回答する人が見やすい文字の大きさを作成できていますか。
- 枚数は多くなっていませんか。
- 記述する回答が多くなっていませんか。
- 個人が特定されるような回答は入っていませんか。
- アンケートの趣旨や回答期限などを書いた依頼文章は作成しましたか。
- 一つの文章で2つの事柄を聞くような質問項目は入っていませんか。
- アンケート項目は、取り組む内容の趣旨に合っていますか。
- 質問項目は違和感なく並んでいますか。

2. インタビュー調査

- インタビューを行う場所は、雑音などがしない静かな場所になっていますか。
- インタビューで質問する項目の作成をしていますか。
- インタビュー対象者に、事前にインタビュー内容についての説明を行いましたか。
- 録音すること、匿名化することなどを書いた同意書は作成していますか。

3. 観察

- 目的や時間などについて、スタッフに事前に説明を行いましたか。
- 観察することについて、利用者ご本人やご家族に説明を行いましたか。
- 観察する場所は、日々の業務に影響することはないですか。

作成日： 年 月 日 作成者：

取り組み計画書

●取り組みのテーマ

●取り組みの内容

●取り組みの方法

●取り組んだ後の状態